

A Letter from
Olivier



留学生だより

オリヴィエ・ヌリさん

最近、新型コロナの感染者数が減少しつつあり、ようやくこの2年にわたり長く続いたパンデミックから抜けだそうとしています。コロナの日常生活への影響は人それぞれですが、「旅行が恋しい」という点では、おそらくほとんどの人々が同じ思いを抱いているのではないのでしょうか。

今回はパンデミック後のカナダ旅行にご興味がある方の為に、カナダのイベントやフェスティバル、またカナダを旅する際の見どころをご紹介します。まず、カナダは世界で2番目に大きな国ですが、鉄道網が日本ほど発達しておらず、各地を移動するのに非常に時間がかかることを頭に入れておいてください。そのため、時間に限りがある時は、西海岸のみ、あるいは東海岸のみでエリアを絞って旅行されることをお勧めします。

【自然・野生動物】

カナダが観光客（国内外問わず）を惹きつける理由は主に2つあります。それは自然とフェスティバルです。自然や野生動物の愛好家にとって、カナディアンロッキーの山旅（鉄道やハイキングの旅）は、カナダ人の中でも最も人気があります。特にカナディアンロッキーにあるバンフ国立公園は、ユネスコの世界遺産に登録されており、北米で最も美しい山岳風景が見られる場所となっています。また冬の間は、バンフは世界有数のスキーリゾート地となり、スキーを楽しむことができます。カナダの間でも、バンフは最も有名な観光地の1つです。

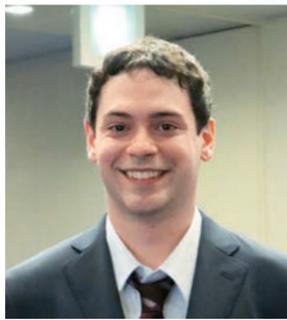
非日常的な体験をお望みなら、さらに北上してオーロラを見ることも可能です（オーロラは冬に多く見られます）。カナダ北部や西海岸を訪れると、野生動物愛好家の方は、ネイチャーガイドの助けを借りて、グリズリーやシャチ、ザトウクジラを自然の中で観察することもできます。川や湖の豊かな生態系のおかげで、カナダは釣りに理想的な場所としても知られ、毎年世界中から何千人もの釣り人を迎えています。徒歩での旅行や移動が困難な高齢者の為には、列車でカナダを横断する旅行やツアーが用意されています。カナディアンロッキーを2週間かけて列車で旅した親戚から、それは信じられないほど素晴らしい体験だったと聞いています。



▲カナディアンロッキー

オリヴィエ・ヌリさん

九州大学大学院に在籍



【都会的なアクティビティ】

都会的なアクティビティを楽しみたい人には、モントリオールがおすすめです。一年中フェスティバルやイベントが開催されています。夏に訪れる人には、世界中からアーティストが集まるモントリオール国際ジャズフェスティバルをお勧めします。また、モントリオールのダウンタウンで5日間開催されるフランスの音楽祭「Francos de Montreal」もお勧めです。夏になると、モントリオールでは、多くのバーやレストランにテラス席が設けられ、屋外で食事を楽しむことができます。また大きなイベントでは、様々な名物料理のフードトラックが一同に会します。

夏に東海岸を訪れるなら、ケベック旧市街は絶対に外せません。ケベック旧市街はユネスコの世界遺産に登録されており、ケベックの歴史的遺産として、地元の美しい小さな店やレストラン、古い建築物などを見ることができます。

冬になると、世界最大の冬の祭典「ケベック・ウィンター・カーニバル」を楽しむためにケベック・シティへ多くの人々が訪れます。都市部の水辺は寒い時期には凍結するため、そのほとんどが屋外のアイススケート場になります。もし時間があれば、オタワのリドー運河（世界最長のスケートリンク～全長約8キロメートル）で、家族みんなでアイススケートを楽しむのが個人的にはおすすめです。

スポーツ好きな方には、旅行中にぜひホッケーの試合を観戦することをお勧めします。カナダ人はホッケー好きで知られており、アリーナのエネルギーとホッケーファンの熱狂は、家族全員が楽しめるものです。野球のシーズン中にトロントに立ち寄ることがあれば、トロント・ブルージェイズの試合を観戦して午後のひとときを過ごすのもぜひお勧めです。



▲テラス席で楽しむ人たち



▲フードトラック



▲オタワのリドー運河のスケート場

メイプル通信 Maple NEWSLETTER

福岡カナダ協会広報誌
Fukuoka
Canada
Society

Vol.53



▲瓜生会長挨拶



▲テボラ・ボール首席公使挨拶



▲オリヴィエ・ヌリさんスピーチ



▲総会の様子



▲交流会の様子

福岡カナダ協会
理事会・総会・交流会を開催しました

2022年5月13日(金)
西鉄グランドホテル

事務局から

会員募集

福岡カナダ協会では会員を募集しています。お知り合いに、カナダにご興味のある方、カナダへの留学・滞在経験者の方、福岡在住のカナダ人の方がいらっしゃいましたらご紹介ください。



5月13日(金)、西鉄グランドホテルにて、2022年度理事会・総会・交流会を開催いたしました。

総会では、瓜生会長が議長を務め2021年度事業報告・収支決算報告、2022年度事業計画・収支予算及び役員を選任について審議を行い、すべて原案通り承認・可決されました。

その後の交流会には、総勢43名の方にご参加いただきました。

交流会は、瓜生会長のご挨拶、続いて在日カナダ大使館のデボラ・ポール首席公使から来賓ご挨拶と乾杯のご発声を頂戴し、始まりました。

デボラ・ポール首席公使は、赴任後初の国内出張が福岡カナダ協会の交流会であり、会員の皆様にお目にかかれたことを大変嬉しく思いますとご挨拶をいただきました。

また、カナダ人留学生のオリヴィエ・ヌリさんには、自己紹介と日本に来ることになったきっかけ、現在の日本での学生生活についてスピーチをしていただきました。

スピーチの中では、日本の学生たちに研究を通じて視野を広げ、海外の研究団体との交流や、他の国々を訪れる機会を与えていきたいという熱い思いを語っていただきました。

この他、カナダのビールやワイン、カナダ産オマール海老を使った料理などを囲み、カナダ気分を味わいながら、和やかな雰囲気の中会員同士の親睦を深め、盛会のうちに終わりました。



●新規会員のご紹介

今回の理事会にて、下記の方々の入会が承認されましたので、ご紹介します。

法人会員

伊藤忠商事株式会社 九州支社 様、日本通運株式会社 福岡支店 様
株式会社日立製作所 九州支社 様

個人会員(50音順)

富田 知巴 様、中村 哲 様

デボラ・ポール在日カナダ大使館首席公使のごあいさつ (要旨)

本日は福岡カナダ協会の総会と交流会にお招きいただき、誠にありがとうございます。私は今年の3月まで、ベトナムでカナダ大使を務めていました。日本に赴任するのは、実は今回で3度目になります。本日、着任して一番最初の国内出張で福岡を訪れることができ、また、こうして福岡カナダ協会の皆様にお目にかかれたことを大変うれしく思います。

福岡カナダ協会は23年前に設立され、毎年、総会やクリスマス会を開催したり、定期的カナダへ親善旅行に行かれています。鎌田元会長や貫前会長、そして昨年就任された瓜生会長のリーダーシップのもと、福岡とカナダの友好関係の発展のために長年尽力されてきたことに、カナダ大使館を代表して心より感謝いたします。

そして、今年の10月には、皆様が久しぶりにカナダを訪問されると伺っています。トロントやモントリオール、ロレンシャン高原を訪問予定とのことですが、皆様がつつがなくカナダに渡航され、カナダをふたたび堪能し、より身近に感じていただけるよう願っています。

九州は日本にとってアジアへのゲートウェイとして、古来より海外との交流拠点としての役割を担っています。さらなる日本とカナダ両国の関係強化の礎となるためにも、皆様のように二国間の架け橋になっていただく方々は大変重要です。

日本とカナダの結びつきが今後ますます強固なものとなること祈っております。ありがとうございました。



▲デボラ・ポール首席公使

カナダ関連イベント紹介

★第10回カナダ訪問団★

日時：2022年10月4日(火)～10月11日(火)〈6泊8日〉
訪問地：トロント、モントリオール、ニューヨーク

当協会ではカナダと日本の友好親善と経済・文化面の交流促進を目的に、カナダ訪問団を実施しており、4年ぶりとなります第10回目の今年は、カナダ最大の都市トロント、モントリオール、そしてアメリカ・ニューヨークへの訪問を計画しています。

世界一の紅葉ともされるロレンシャン高原の観光のほか、現地企業との意見交換など、個人旅行では訪問できないプログラムを計画中です。

皆さまのご参加のお申し込みをお待ちしております。



▲モントリオールの街並